

KOIZUMI

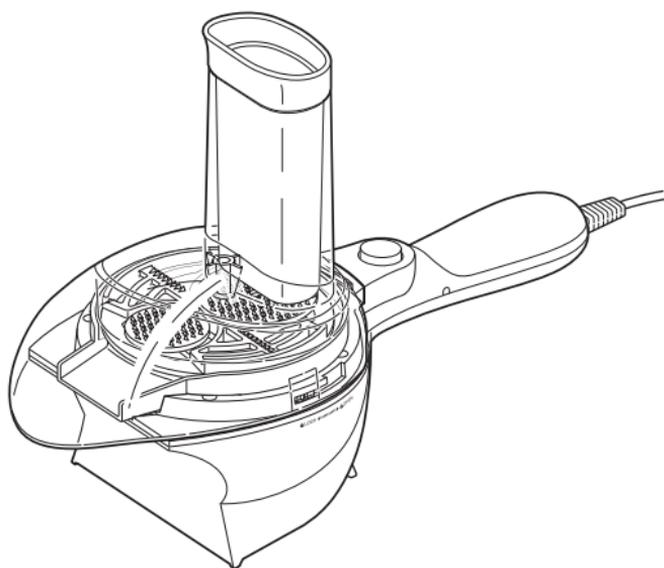
家庭用

日本国内専用
Use only in Japan

大根おろし器 KDO-1010

取扱説明書 (保証書付)

ご使用前に必ずお読みください。



このたびは、コイズミ 大根おろし器をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

なお、この取扱説明書には保証書が付いています。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に大切に保管してください。

●特に2～6ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。

小泉成器株式会社

目次

安全上のご注意	2~6
各部のなまえ	7
知っておいていただきたいこと	8
部品の取り付けかた	9~10
正しい使いかた	11~14
お手入れと保管のしかた	15~16
故障かな?と思ったら	17
仕様	18
アフターサービスについて	21
お客様の個人情報のお取り扱いについて	21
保証・無料修理規定	22
保証書	23
お客様相談窓口	23

安全上のご注意

- *ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- *ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

誤った取り扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの



注意

誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの

絵表示例と絵表示の意味



⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

⚠ 警告



異常・故障時は直ちに使用を中止する。

〈異常・故障例〉

- 異常なおいがしたり、煙が出る。
- 触れるとビリビリと電気を感じる。
- 本体や電源コードが異常に熱くなる。
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- 電源コードに深い傷がある。
- 本体や部品がひび割れたり変形している。

発煙・発火・感電の恐れがあります。

※すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、点検・修理を依頼してください。

電源プラグは清潔にする。刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は拭き取る。

ショート・火災の原因となります。

電源コードは必ずゆとりを持たせて使用する。

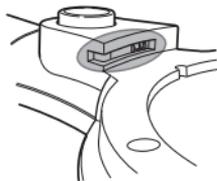
電源コードが引っ張られたり、屈曲が繰り返されるとショートします。

定格 15A 以上のコンセントを単独で使用する。

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

本体の溝（●部分）に水やおろした大根が入らないよう注意する。

感電・ショート・故障の原因となります。



使用時以外は必ず電源プラグをコンセントから抜く。

けが・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。



改造はしない。また、修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない。

火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。

 **警告**



AC100V 以外では使用しない。(日本国内専用)

火災・感電の原因となります。

電源コードを傷付けたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用したり、重い物を載せたり、はさみ込んだり、高温部に近づけたりしない。

電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・発火の原因となります。

電源コードを本体に巻き付けない。

電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

電源コードがよじれたままでは使用しない。

ショートして火花が出ることがあります。

取り扱いに不慣れな方や子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届く場所で使用したり保管しない。

感電・けがをする恐れがあります。

すき間にピン・針金など金属物や異物を入れない。

感電・異常動作によるけがの恐れがあります。

投入口にスプーンやヘラなど大根以外の物を入れない。

けが・故障・破損の原因となります。

大根をおろす以外の用途で使用しない。

けが・故障・破損の原因となります。



本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない。

感電・ショート・故障の原因となります。



ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。

感電・ショートの原因となります。

⚠ 注意



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。

感電・ショートして発火することがあります。

連続運転は2分以内にする。2分運転するごとに30分休ませる。

モーターが過熱し、故障の原因となります。

おろしカッターに残った大根おろしは、直接手で触れず、スプーンなどを使用して取り出す。

けがの原因となります。

ご使用のたびに、必ずお手入れをする。

破損・変形・変色の原因となります。



部品の取り付け・取りはずし・移動・お手入れをするときは、電源スイッチに触れないよう注意して電源プラグをコンセントから抜く。

故障・破損・けがの原因となります。



次のような場所で使用したり、放置したり、保管しない。

- 高温になる場所（火やストーブのそば、直射日光の当たる場所など）
- 水のかかる場所や湿気の多い場所
- 油や油煙がかかる場所

感電・故障の原因となります。

プレート・おろしカッターを取り付けていない状態で運転しない。

事故・故障・けがの原因となります。

不安定な場所やテーブルの端などで使用しない。

けがの原因となります。

落としたり投げつけるなど強い衝撃を与えない。

感電・故障・破損の原因となります。

大根を入れない状態での空運転は絶対にしない。

故障の原因となります。

注意



投入できる大きさを超える大根を入れない。
故障の原因となります。

大根の入れ過ぎなどで運転が止まった場合は、そのままの状態で使用を
続けない。

事故・故障の原因となります。

押込棒以外の物で大根を押さえたり、必要以上の力で押込棒を押さえない。

事故・故障の原因となります。

業務用として使用しない。

故障の原因となります。

運転中に移動させたり、ふたをはずさない。

けが・故障の原因となります。

部品を40℃以上のお湯で洗ったり、食器洗い機を使用して洗わない。ま
た、食器乾燥機・食器洗い乾燥機を使用して乾燥させない。

破損・変形の原因となります。

次の物を使用してお手入れしない。

- ベンジン、シンナー
- 漂白剤、酸類
- みがき粉、クレンザー
- たわし、金属たわし

破損・変色の原因となります。

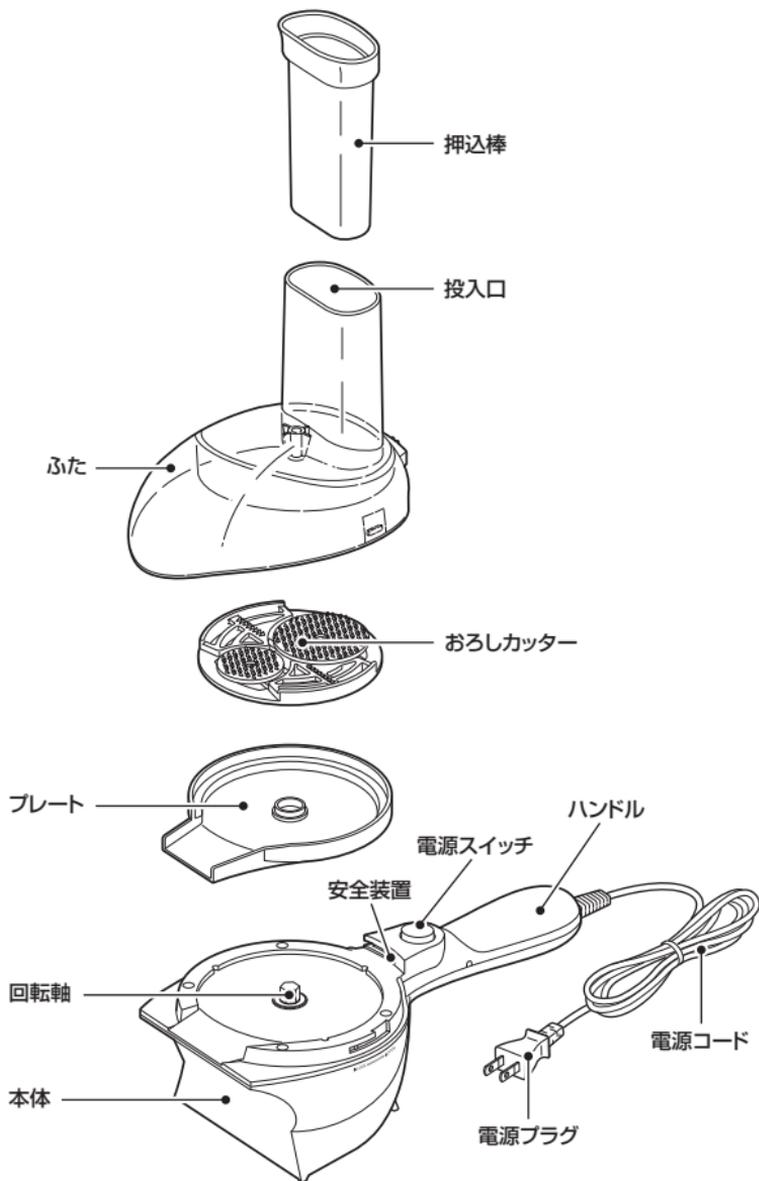
安全装置をピンや針金などの細い物で押さない。

故障の原因となります。



おろしカッターの刃は鋭利なため、直接手を触れない。
けがの原因となります。

各部のなまえ



知っておいていただきたいこと

安全装置について

- ふたを本体に正しく取り付けないと、安全装置がはたらき、電源スイッチを押しても運転を開始しません。
運転前に、ふたが正しく取り付けられていることを確認してください。(P. 10 参照)

運転について

- 電源スイッチを押している間のみ運転します。
電源スイッチを離すと運転を停止します。
- 連続運転は2分以内にしてください。2分運転するごとに30分休ませてください。
モーターが過熱し、故障の原因となります。

モーター保護装置について

- 大根の入れ過ぎなどでモーターに負荷がかかるとモーター保護装置がはたらいて運転が止まりますが、故障ではありません。大根を適切な大きさに切りなおし(P. 11 参照)、20～30分後、運転を再開してください。以上の処置をしても、たびたび運転が停止するときは、お買い上げの販売店、または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。

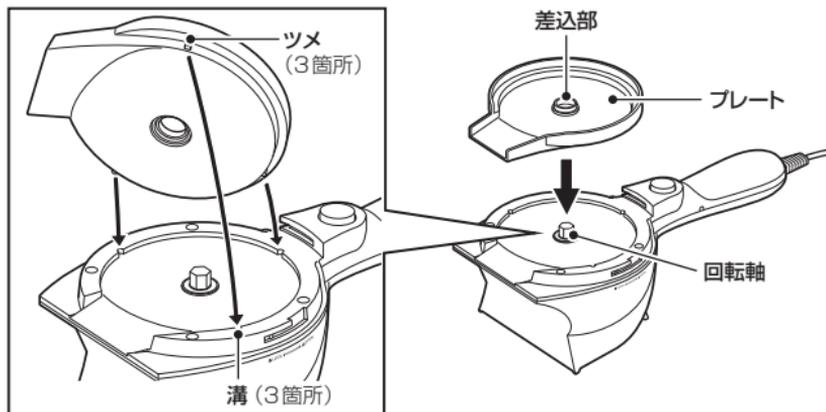
大根おろし器について

- 本製品は大根おろし専用です。ミキサーやフードプロセッサーなどの用途として使用することはできません。

部品の取り付けかた

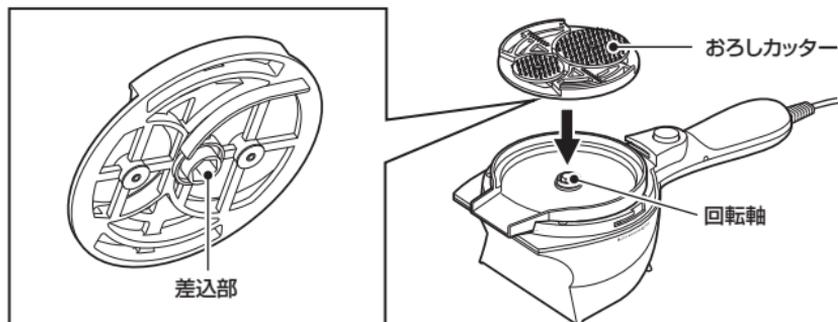
1 プレートを取り付けます。

プレート中央の差込部を本体の回転軸に合わせてはめ込みます。
※プレート裏面のツメが本体の溝に合うようにはめ込んでください。



2 おろしカッターを取り付けます。

おろしカッター裏面の差込部を本体の回転軸に合わせてはめ込みます。
※おろしカッターは、必ず側面を持ってください。



注意

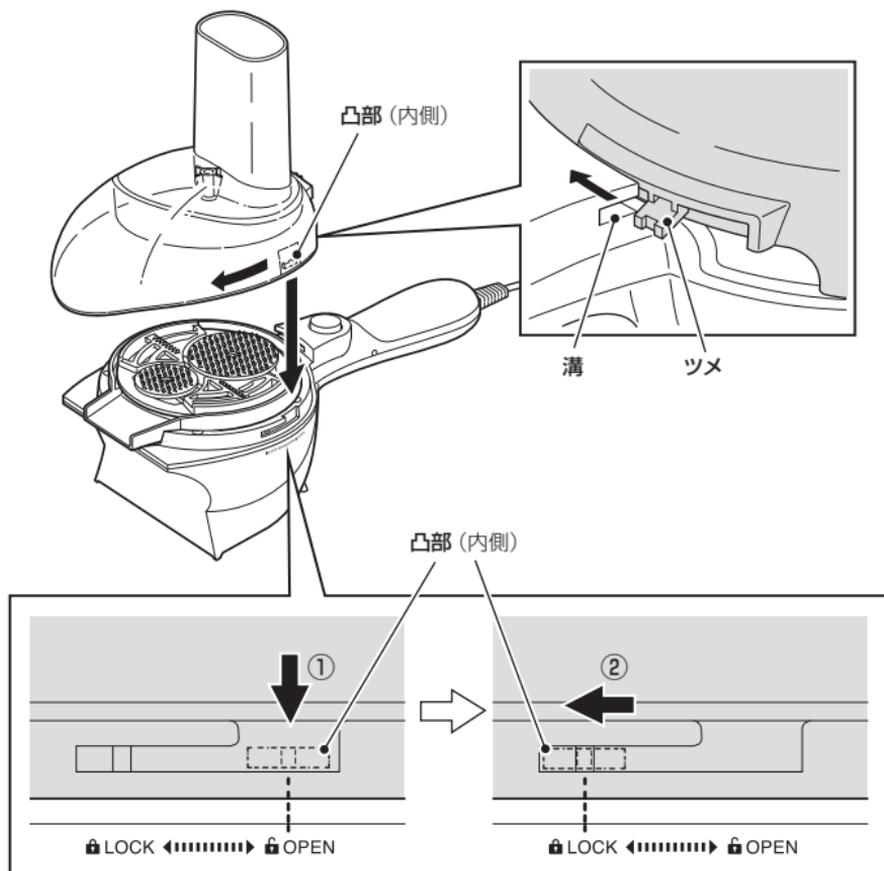
おろしカッターの刃は鋭利なため、直接手を触れない。
けがの原因となります。

3 ふたを取り付けます。

ふた内側の凸部を本体の「**🔒 OPEN**」に合わせてはめ、ふた内側の凸部が本体の「**🔒 LOCK**」に合うまで回します。

※ふた後方のツメが本体の溝にはまっていることを確認してください。

※ふたを正しく取り付けないと安全装置がはたらき、電源スイッチを押しても運転を開始しません。



正しい使いかた

※本製品は大根おろし専用です。大根以外の物を調理しないでください。

⚠ 警告

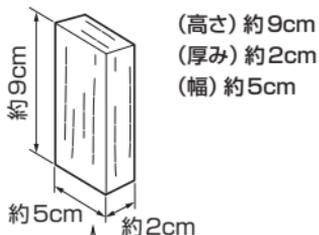
- ・大根をおろす以外の用途で使用しない。
けが・故障・破損の原因となります。
- ・ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。
感電・ショートの原因となります。

1 大根を投入口に入れます。

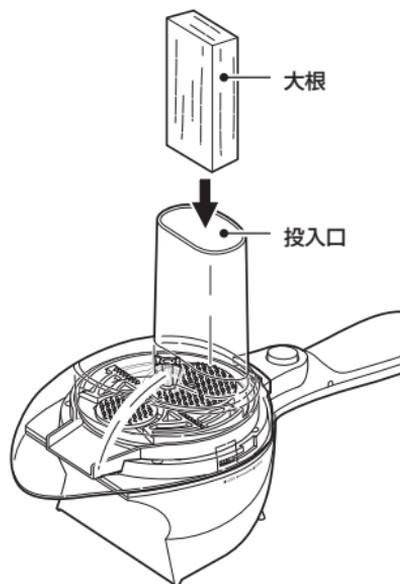
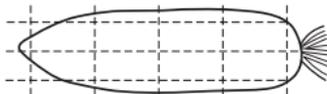
皮をむき、投入できる大きさにカットしてから投入口に入れてください。

1回に投入できる大根の最大の大きさ

皮をむき、下図の大きさにカットする。



図のように大根の繊維方向にそってカットする。



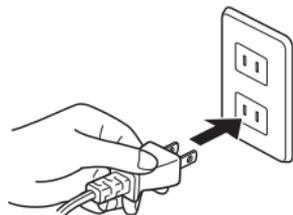
※大根は投入口よりはみ出さないようにしてください。

⚠ 注意

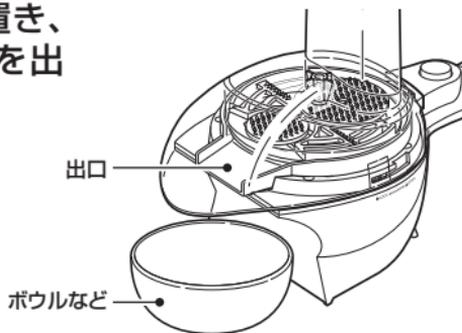
- ・投入できる大きさを超える大根を入れない。
故障の原因となります。
- ・大根を入れない状態での空運転は絶対にしない。
故障の原因となります。

2 電源プラグをコンセントに差し込みます。

※電源スイッチに触れないように注意してください。



3 本体を安定した場所に置き、お手持ちのボウルなどを出口の下にセットします。



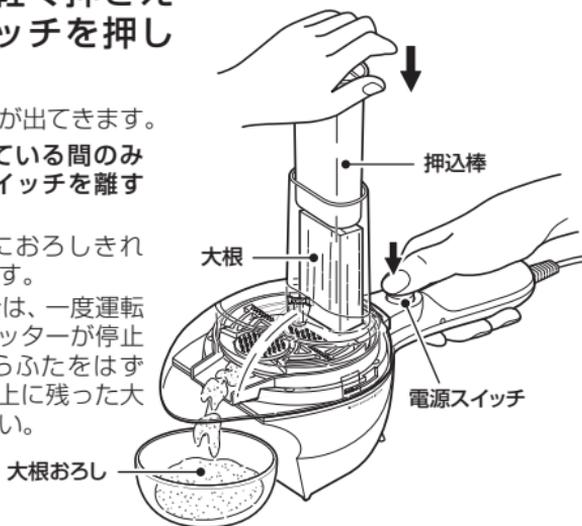
4 大根を押込棒で軽く押さえながら電源スイッチを押します。

出口からおろされた大根が出てきます。

※電源スイッチを押している間のみ運転します。(電源スイッチを離すと運転を停止します。)

※おろしカッターの上におろしきれない大根が少量残ります。

※連続して運転する場合は、一度運転を停止して、おろしカッターが停止したのを確認してからふたをはずし、おろしカッターの上に残った大根を取り除いてください。



正しい使いかた

※大根の入れ過ぎなどで運転が止まった場合は、そのままの状態で使用を続けず、「モーター保護装置について」(P. 8) を参照し、処置をしてください。

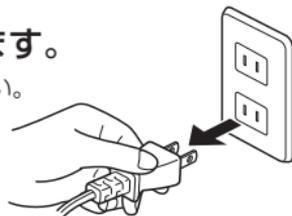
 **注意**

- ・連続運転は2分以内にする。2分運転することに30分休ませる。
モーターが過熱し、故障の原因となります。
- ・押込棒以外の物で大根を押さえたり、必要以上の力で押込棒を押さえない。
事故・故障の原因となります。

使用後

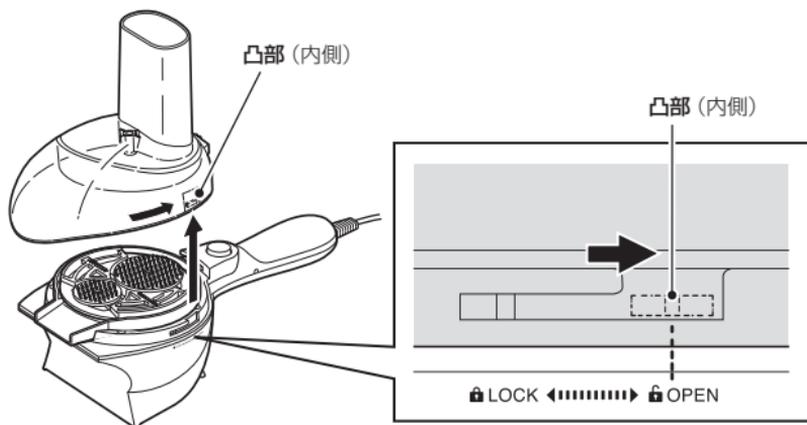
1 電源プラグをコンセントから抜きます。

※電源スイッチに触れないように注意してください。



2 おろしカッターが停止したのを確認し、部品を取りはずします。

- ・ P. 9 ~ P. 10の「部品の取り付けかた」と逆の手順で部品を取りはずしてください。
- ・ ふたを本体からはずすときは、本体を手で押さえ、ふた内側の凸部が本体の「 OPEN」に合うまで回してはずしてください。



※おろしカッターに残った大根おろしは、スプーンなどを使用して取り出ししてください。



注意

おろしカッターの刃は鋭利なため、直接手を触れない。
けがの原因となります。

3 お手入れをします。(P. 15 ~ P. 16参照)

お手入れと保管のしかた

- 電源プラグをコンセントから抜き、P. 9 ~ P. 10「部品の取り付けかた」と逆の手順で部品をはずしてから行ってください。

お手入れ ※ご使用のたびに、必ずお手入れをしてください。

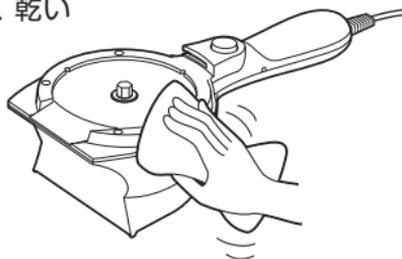
⚠ 注意

次の物を使用しない。

- ・ベンジン、シンナー ・漂白剤、酸類 ・みがき粉、クレンザー
- ・たわし、金属たわし
- 破損・変色の原因となります。

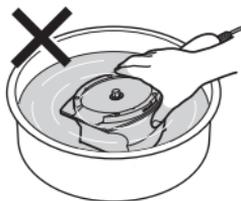
本体

やわらかい布で拭きます。
汚れがおちにくい場合は、薄めた中性洗剤か水をふくませた布で拭き取った後、乾いた布でもう一度から拭きます。

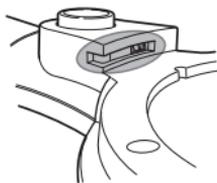


⚠ 警告

- ・本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない。
感電・ショート・故障の原因となります。



- ・本体の溝(●部分)に水やおろした大根が入らないよう注意する。
感電・ショート・故障の原因となります。



おろしカッター

台所用中性洗剤を使用してブラシなどでよく洗い、水洗いをして、水気を取ります。

※おろしカッターは必ず側面を持ってください。

⚠ 注意

おろしカッターの刃は鋭利なため、直接手を触れない。
けがの原因となります。



ふた・押込棒・プレート

台所用中性洗剤でよく洗い、水洗いをした後、水気を取ります。

⚠ 注意

部品を40℃以上のお湯で洗ったり、食器洗い機を使用して洗わない。また、食器乾燥機、食器洗い乾燥機を使用して乾燥させない。
破損・変形の原因となります。



保管

お子様の手の届かない場所、湿気やほこりの少ない場所に保管してください。

⚠ 注意

次のような場所で保管しない。

- ・高温になる場所（火やストーブのそば、直射日光の当たる場所など）
 - ・水のかかる場所や湿気の多い場所
 - ・油や油煙がかかる場所
- 感電・故障の原因となります。

故障かな?と思ったら

- 修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、次の点検をしてください。
- それでも異常のある場合は、商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。

このようなとき	点 検	処置のしかた
途中で運転が止まる	●大根が大き過ぎませんか?	モーター保護装置がはたらいしていることが考えられます。大根を適切な大きさに切りなおし、20～30分休ませてからご使用ください。(P. 8参照)
	●大根を入れ過ぎていませんか?	
運転しない	●ふたが本体に正しく取り付けられていますか?	正しく取り付けてください。(P. 10参照)
	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか?	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
おろしカッターの回転が遅い	●大根がおろしカッターに引っかかっていませんか?	引っかかった大根を取り除いてください。
	●必要以上の力で押込棒を押さえていませんか?	押込棒を軽く押さえてください。

愛情点検		★長年ご使用の大根おろし器の点検を!	
	<p>このような症状はありませんか?</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●異常なおいかしたり、煙が出る。 ●触れるとビリビリと電気を感じる。 ●本体・電源コード・電源プラグが異常に熱くなる。 ●電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。 ●電源コードに深い傷がある。 ●本体や部品がひび割れたり変形している。 	<p>ご使用中 止</p> <p>このような症状のときは、故障や事故防止のため、運転を停止し、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。</p>

仕様

■仕様

電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	40W
定 格 時 間	2分
寸 法	約300 (幅) × 130 (奥行) × 220 (高さ) mm
質 量	約700g
電源コードの長さ	約1.5m

※本機の仕様および外観については、改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービスについて

1. 保証書

- この取扱説明書には保証書が付いています。

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間は
お買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は

商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により無料修理いたします。

- 保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様の要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- 大根おろし器の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。

補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。

なお、この目的のために小泉成器株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

保証・無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った**正常な使用状態で保証期間内に故障**した場合、「**無料修理**」致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、**商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。**
3. **ご購入、ご購入品等**で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、取扱説明書の小泉成器株式会社「修理センター」へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
5. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
7. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または取扱説明書の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。
- ※保証期間経過後の修理について詳しくは取扱説明書の「アフターサービスについて」をご覧ください。

大根おろし器 保証書 持込修理

本書は、本書記載内容（裏面記載）で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

型番	KDO-1010		
お買い上げ年月日	年	月	日
無料修理保証期間	対象部分	期間（お買い上げ日より）	
	本体	1年	
お客様	お名前	様	
	ご住所	〒	
販売店	店名・住所・電話		

見^{EL}本

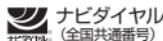
★販売店の皆様へのお願い 必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡してください。
小泉成器株式会社 本社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06(6262)3561

お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

ご意見・ご質問について

お客様相談窓口

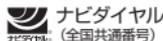


0570 (07) 5555

■IP電話などからご利用いただけない場合
〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06(6262)3561 FAX.06(6268)1432

修理に関するお問い合わせ

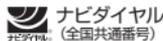
東日本修理センター



0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合
〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL.048(718)3340 FAX.048(718)3350

西日本修理センター

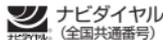


0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合
〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL.06(6613)3145 FAX.06(6613)3196

部品に関するお問い合わせ

部品センター



0570 (00) 3211

■IP電話などからご利用いただけない場合
〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL.06(6613)3211 FAX.06(6613)3299

小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号
TEL.06(6262)3561 FAX.06(6268)1432

受付時間：平日9：00～17：00
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

2023年7月現在（所在地、電話番号などについては変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。）